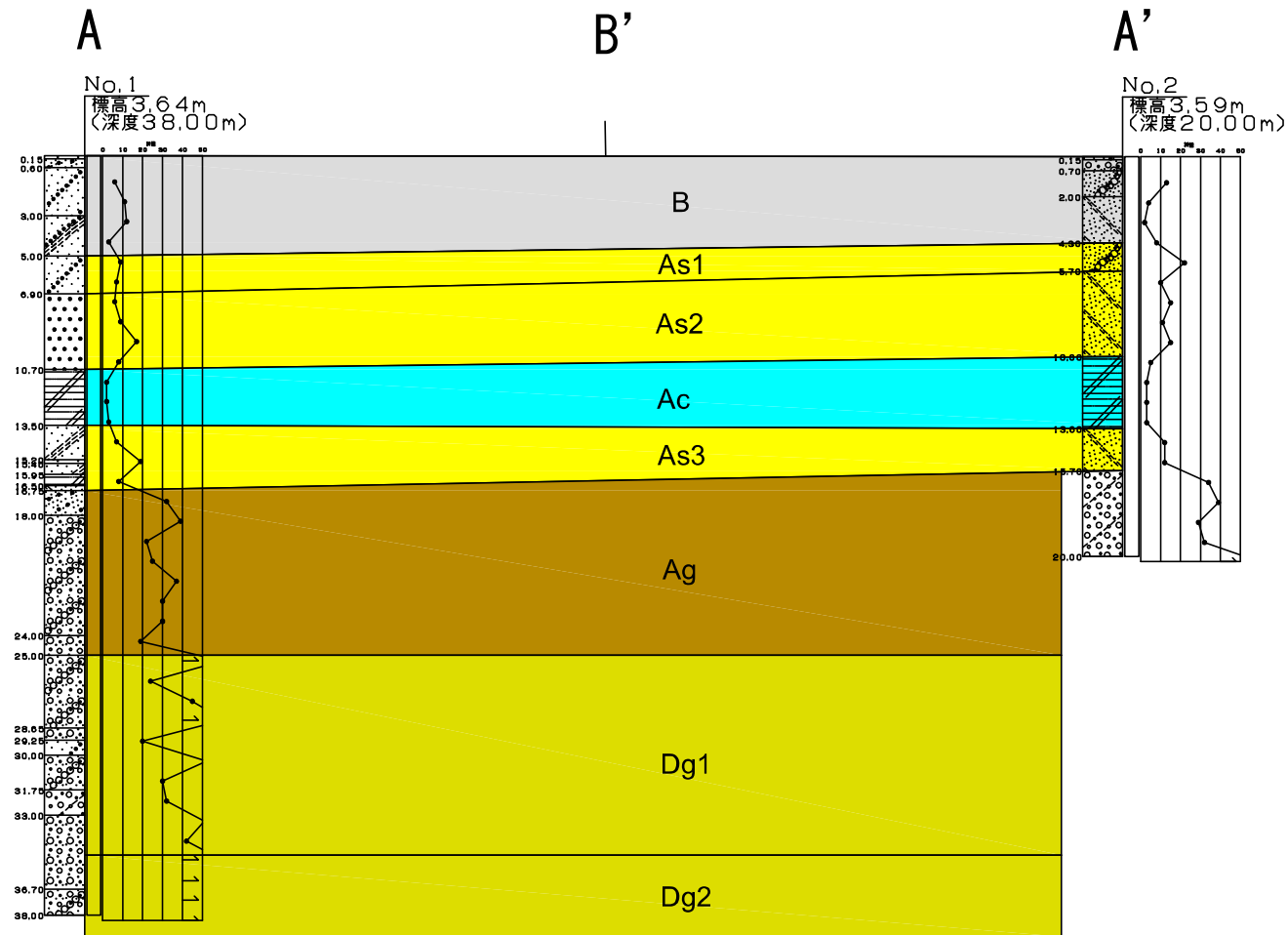
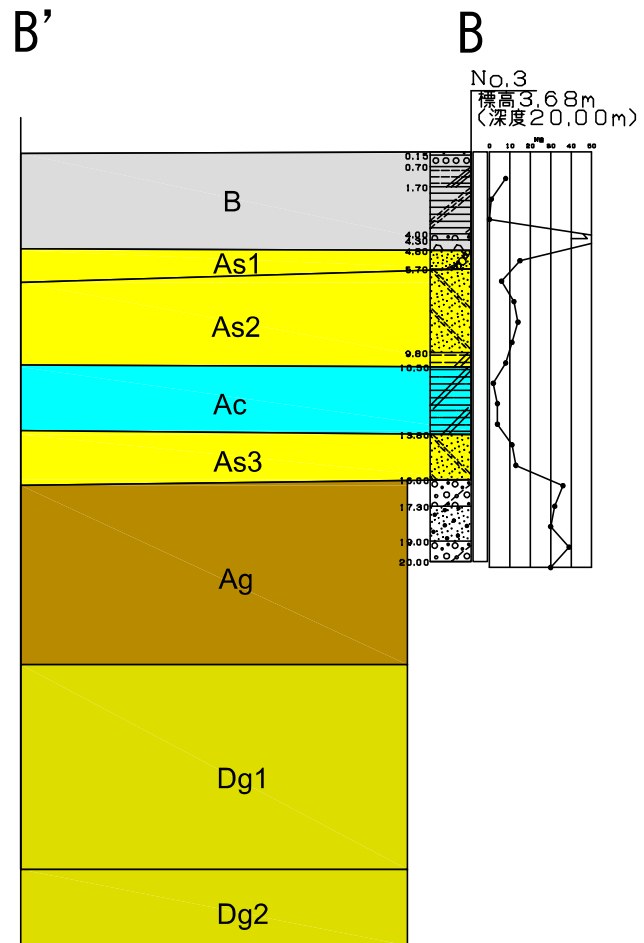


西条市新学校給食センター  
敷地配置図A1:1/300, A3:1/600



地質年代	地層名	地層記号	主な土質・地質名
現世	人工物	埋土	B
新 生 四 代 紀	沖積砂層	As1	礫混じり砂
	沖積砂層	As2	シルト質砂 砂質シルト
	沖積粘土層	Ac	砂質粘土
	沖積砂層	As3	シルト質砂 砂質粘土
	沖積砂礫層	Ag	礫質砂 玉石混じり砂礫
更新世	洪積砂礫層	Dg1 Dg2	玉石混じり砂礫 砂礫 礫混じり砂 シルト混じり砂

## 西条市新学校給食センター



地質年代	地層名	地層記号	主な土質・地質名	
現世	人工物	埋土	B	埋土
新 生 四 紀	沖積砂層	As1	礫混じり砂	礫混じり砂
	沖積砂層	As2	シルト質砂	シルト質砂
	沖積粘土層	Ac	砂質粘土	砂質粘土
	沖積砂層	As3	シルト質砂	シルト質砂
	沖積砂礫層	Ag	礫質砂	礫質砂 玉石混じり砂礫
更新世	洪積砂礫層	Dg1 Dg2	玉石混じり砂礫	玉石混じり砂礫 礫 礫混じり砂 シルト混じり砂

## 西条市新学校給食センター

# 土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

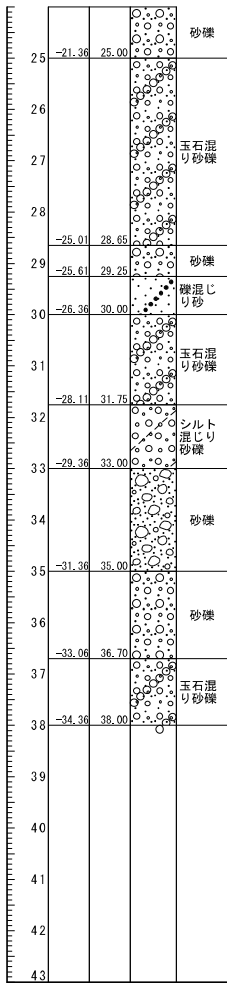
調査名 西教総委第95号 (仮称) 東部給食センター整備事業に伴う地質調査委託業務

事業・工事名

調査目的及び調査対象

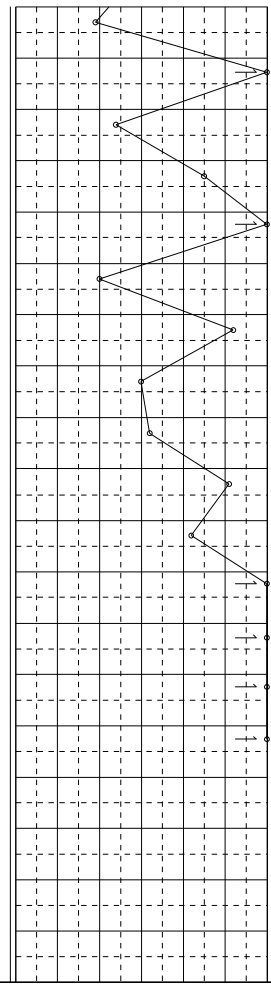
ボーリング名	No.1	調査位置	愛媛県西条市ひうち地内		北緯	33° 56' 06.4155"												
発注機関	西条市	調査期間	令和4年 7月19日～ 令和4年 8月 5日		東経	133° 11' 26.2561"												
調査業者名	復建調査設計株式会社 四国支社 電話 05090024656	主任技師	古田盛永 地質調査技師 第17572号	現代理人	小井戸一浩 地質調査技師 第23060号	コ鑑定者	小井戸一浩 地質調査技師 第23060号											
ボーリング	向井太 地質調査技師 第14448号	孔口標高	T P 3.64m	角	180° 上 0° 下 0°		方	北 0° 90° 東 0° 180° 南		地盤勾配	鉛直 0° 水平 0°	使用機種	試験錐機	東邦地下工機D-1型	エンジン	ヤマディーゼル/NFD12型	ポンプ	東邦地下工機BG-3C型
総削孔長	38.00m	度																

標尺 (m)	標高 (m)	深 度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対稠度	記 事	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験					試料採取	室内試験	原位置試験	削孔月日	
											深度 - N 値 図									深 度 (m)
N 値		100mm毎の打撃回数	50回の貫入量	自沈時の貫入量	深 度 (m)	試料番号	採取方法	試験名及び結果												
3.49	0.15	3.04	砂礫	砂礫	砂礫	茶灰			有機質部が混じる砂礫。 GL-0.15m~GL-0.40mはマサ。 GL-0.40m~GL-0.60mは垂円礫が混じる砂。 φ30mm以下の礫が混じる砂。砂分は中砂主体。 礫は砂岩や片岩、安山岩など雑多な礫種からなり角礫を呈す。 所々に貝殻片が混じる。 GL-1.60m、GL-1.90m、GL-2.95m付近にシルト分が混じる。		1.15	1	2	3	6	1.15	P-1	物理的		
3.04	0.60		礫混じり砂	礫混じり砂	礫混じり砂	暗灰	rd4				1.4	1	2	3	6	1.4	P-1	物理的		
		0.64	礫混じりシルト質砂	礫混じりシルト質砂	礫混じりシルト質砂	暗灰	rd2		φ20mm以下の礫とシルト分が混じる砂。砂は細~中砂主体。 所々に貝殻片が混じる。 GL-4.60m付近に炭化した植物片混入。 GL-4.60m~GL-5.00mは礫が多く混じる。 φ10mm以下の礫が混じる。砂は中~粗砂主体。 GL-5.90m、GL-6.80m付近に貝殻片混入。		2.15	3	4	4	11	2.15	P-2	物理的		
		-1.36	礫混じり砂	礫混じり砂	礫混じり砂	暗灰	rd2				3.15	4	3	5	12	3.15	P-3	物理的		
		-3.26	砂	砂	砂	暗灰	rd2		中~細砂主体で、所々にシルトが混じる。 炭化した植物片や貝殻片がよく混入している。 GL-7.90m~GL-8.65mは微細砂が主体となる。 GL-10.00m~GL-10.70mは微細砂主体でシルト、粘土分が多く混じる。		3.45					3.45				
		-7.06	砂質粘土	砂質粘土	砂質粘土	暗灰	rc2		微細砂とシルト分が混じる粘土。 全体に炭化した植物片と貝殻片が混じる。 GL-12.60m~GL-12.90mの間は、堆積構造が見られる。 GL-12.90m~GL-13.00mは貝殻片と炭化した植物片が多く混じる。		4.15	1	2	3	3	4.15	P-4	物理的		
		-9.86	シルト質砂	シルト質砂	シルト質砂	暗灰	rd3				4.45	2	1	1	3	4.45	P-5	物理的		
		-11.56	砂礫	砂礫	砂礫	暗灰	rd4				5.15	4	3	2	9	5.15	P-6	物理的		
		-12.31	砂質粘土	砂質粘土	砂質粘土	暗灰	rc2				5.4	2	1	4	7	5.4	P-6	物理的		
		-13.11	シルト質砂	シルト質砂	シルト質砂	暗灰	rd3				6.15	2	1	4	7	6.15	P-6	物理的		
		-14.36	礫質砂	礫質砂	礫質砂	暗灰	rd3				6.4	1	2	3	6	6.4	P-7	物理的		
		-15.78	砂礫	砂礫	砂礫	暗灰	rd4				7.15	1	2	3	6	7.15	P-7	物理的		
		-16.50	砂質粘土	砂質粘土	砂質粘土	暗灰	rc2				7.45	2	3	4	9	7.45	P-8	物理的		
		-17.75	シルト質砂	シルト質砂	シルト質砂	暗灰	rd3				8.15	2	3	4	9	8.15	P-8	物理的		
		-18.00	礫質砂	礫質砂	礫質砂	暗灰	rd3				8.45	4	6	7	17	8.45	P-9	物理的		
		-19.45	玉石混り砂礫	玉石混り砂礫	玉石混り砂礫	暗灰	rd3				8.45	2	3	3	8	8.45	P-9	物理的		
		-20.36	緑灰	緑灰	緑灰	暗灰	rd3				9.15	4	6	7	17	9.15	P-9	物理的		
		-21.15				暗灰	rd3				9.45	2	3	3	8	9.45	P-10	物理的		
		-22.45				暗灰	rd3				10.15	2	3	3	8	10.15	P-10	物理的		
		-23.45				暗灰	rd3				10.4	1	1	2	2	10.4	P-11	物理的		
		-24.00				暗灰	rd3				11.15	1	1	2	2	11.15	P-11	物理的		
		-24.00				暗灰	rd3				11.53	1	1	2	2	11.53	P-12	物理的		
		-24.00				暗灰	rd3				12.15	1	1	2	2	12.15	P-12	物理的		
		-24.00				暗灰	rd3				12.4	1	1	1	3	12.4	P-13	物理的		
		-24.00				暗灰	rd3				13.15	1	1	1	3	13.15	P-13	物理的		
		-24.00				暗灰	rd3				13.52	1	2	4	7	13.52	P-14	物理的		
		-24.00				暗灰	rd3				14.15	1	2	4	7	14.15	P-14	物理的		
		-24.00				暗灰	rd3				14.45	4	9	6	19	14.45	P-15	物理的		
		-24.00				暗灰	rd3				15.15	4	9	6	19	15.15	P-15	物理的		
		-24.00				暗灰	rd3				15.45	2	3	3	8	15.45	P-16	物理的		
		-24.00				暗灰	rd3				16.15	2	3	3	8	16.15	P-16	物理的		
		-24.00				暗灰	rd3				16.45	10	9	13	32	16.45	P-17	物理的		
		-24.00				暗灰	rd3				17.15	10	9	13	32	17.15	P-17	物理的		
		-24.00				暗灰	rd3				17.45	14	12	13	39	17.45	P-18	物理的		
		-24.00				暗灰	rd3				18.15	14	12	13	39	18.15	P-18	物理的		
		-24.00				暗灰	rd3				18.45	7	7	8	22	18.45	P-19	物理的		
		-24.00				暗灰	rd3				19.15	7	7	8	22	19.15	P-19	物理的		
		-24.00				暗灰	rd3				19.45	8	7	10	25	19.45	P-20	物理的		
		-24.00				暗灰	rd3				20.15	8	7	10	25	20.15	P-20	物理的		
		-24.00				暗灰	rd3				20.45	15	12	10	37	20.45	P-21	物理的		
		-24.00				暗灰	rd3				21.15	15	12	10	37	21.15	P-21	物理的		
		-24.00				暗灰	rd3				21.45	9	9	12	30	21.45	P-22	物理的		
		-24.00				暗灰	rd3				22.15	9	9	12	30	22.15	P-22	物理的		
		-24.00				暗灰	rd3				22.45	9	8	13	30	22.45	P-23	物理的		
		-24.00				暗灰	rd3				23.15	9	8	13	30	23.15	P-23	物理的		
		-24.00				暗灰	rd3				23.45	9	8	13	30	23.45	P-23	物理的		



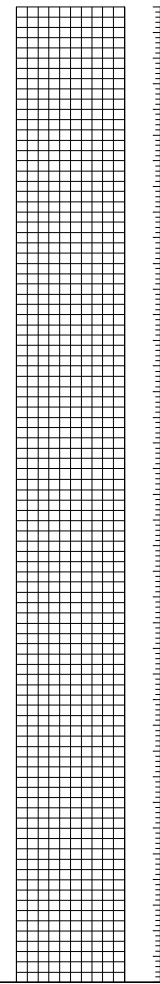
暗灰  
緑灰  
茶灰  
茶灰  
茶灰  
茶褐

Φ30mm以下の礫と粗砂よりなる。礫は垂円～垂角を呈す。少量の細粒分が混じる。  
 Φ110mm以下の玉石が混じる砂礫。砂分は中～粗砂主体。  
 玉石と礫は垂円～垂角を呈し、非常に多様な岩種からなる。GL-26.45m～GL-26.65mは砂分が多く混じる。  
 Φ40mm以下の礫と粗砂よりなる。  
 Φ10mm以下の礫が混じる砂。砂分は粗砂～中砂主体で少量のシルト分も混じる。  
 Φ80mm以下の玉石が混じる砂礫。砂分は粗砂主体。玉石と礫は、円～垂角礫を呈し、非常に多様な岩種からなる。  
 シルト分が多く混じる砂礫。砂は中～粗砂主体で、礫はΦ30mm以下の垂角礫からなる。  
 Φ40mm以下の礫と粗砂よりなる。少量のシルト分が混じる。礫は垂円～角礫を呈し、多様な岩種からなる。  
 GL-35.00mより以降は基質部も含め、非常に締まった砂礫となる。  
 Φ90mm以下の玉石が混じる砂礫。砂分は粗砂主体で、玉石と礫は垂円～垂角を呈し、多様な礫からなる。



19	24.15	6	7	6	19	
	24.45				300	
	25.15	20	23	17	60	208
	25.40			50	250	
24	26.15	10	8	6	24	
	26.45				300	
	27.15	11	14	20	45	
	27.45				300	
45	28.15	12	48	60	150	
	28.35		60	180		
	29.15	8	6	6	20	
	29.45				300	
20	30.15	15	17	20	52	288
	30.45				300	
52	31.15	13	12	5	30	
	31.45				300	
30	32.15	11	14	7	32	
	32.45			120	320	
32	33.15	14	20	17	51	294
	33.45				300	
51	34.15	14	15	13	42	
	34.45				300	
42	35.15	31	29	60	150	
	35.35		60	180		
60	36.15	20	24	16	60	233
	36.45			80	200	
60	37.15	25	35	60	167	
	37.35				200	
60	38.15	24	23	13	60	192
	38.35			30	250	

24.15	P-24	物理的
24.45		
25.15	P-25	物理的
25.40		
26.15	P-26	物理的
26.45		
27.15	P-27	物理的
27.45		
28.15	P-28	物理的
28.35		
29.15	P-29	物理的
29.45		
30.15	P-30	物理的
30.45		
31.15	P-31	物理的
31.45		
32.15	P-32	物理的
32.45		
33.15	P-33	物理的
33.45		
34.15	P-34	物理的
34.45		
35.15	P-35	物理的
35.35		
36.15	P-36	物理的
36.45		
37.15	P-37	物理的
37.35		
38.15	P-38	物理的
38.35		



# 土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 西教総委第95号 (仮称) 東部給食センター整備事業に伴う地質調査委託業務

事業・工事名

調査目的及び調査対象

ボーリング名	No.2	調査位置	愛媛県西条市ひうち地内		北緯	33° 56' 06.4993"	
発注機関	西条市	調査期間	令和4年 8月29日～ 令和4年 9月 7日		東経	133° 11' 28.3230"	
調査業者名	復建調査設計株式会社 四国支社 電話 05090024656	主任技師	古田盛永 地質調査技師 第17572号	現場代理人	小井戸一浩 地質調査技師 第23060号	コピ定者	小井戸一浩 地質調査技師 第23060号
ボーリング責任者	玉田文久 地質調査技師 第06302号	試験機	東邦地下工機DO-C型		ポンプ	東邦地下工機BG-2型	
孔口標高	TP 3.59m	角	180° 上 0° 下 0°	方	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°	地盤勾配	0° 鉛直 90°
総削孔長	20.00m	使用機種	エンジン ヤンマーディーゼル/NFD-10型				

標尺 (m)	標高 (m)	深 度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対稠度	記 事	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験					試料採取	室内試験	原位置試験	削孔月日			
											深 度 - N 値 図		N 値	深 度 (m)	100mm毎の打撃回数					50回の貫入量	自沈時の貫入量 (m)	深 度 (m)
	3.44	0.15	砂礫混じり砂	砂礫混じり砂	暗灰				φ10mm~φ40mm砕石主体。GL-0.4mまでマサ土多く含む。玉石はφ250mm以下のものが存在。φ2mm以下の礫が混じる砂。砂分は細砂主体。少量のシルト分も混じる。シルト分が多く混じる砂。砂は、微細砂~細砂主体。少量のシルト分も混じる。	9/2 7.35	0	1.15				5	4	4	13			
	2.89	0.70	砂礫混じり砂	砂礫混じり砂	暗灰				φ30mm以下の礫が混じる砂。砂分は、中~粗砂主体。		10	1.45	2	1	1	4	300	1.45	P-2	○		
	1.59	2.00	シルト質砂	シルト質砂	暗灰	rd2			シルト分が多く混じる砂。GL-5.70m~GL-6.50mは中砂主体でφ20mm以下の礫が少量混じる。GL-6.50m~GL-10.00mは細砂主体となる。貝殻片が混入する。		20	2.48	2	1	1	4	300	2.48	P-3	○		
	-0.71	4.30	砂礫混じり砂	砂礫混じり砂	暗灰	rd3			シルト分が多く混じる砂。砂は、細~中砂主体。φ10mm以下の礫が少量混じる。		30	3.15	1	1	2	300	3.15	P-4	○			
	-2.11	5.70	シルト質砂	シルト質砂	暗灰	rd3			シルト分が多く混じる砂。砂は、細~中砂主体。φ10mm以下の礫が少量混じる。		40	3.45	2	2	4	8	300	3.45	P-5	○		
	-6.41	10.00	砂質粘土	砂質粘土	暗灰	rc2			シルト分が多く混じる砂。砂は、中~粗砂主体。		50	4.15	2	2	4	8	300	4.15	P-6	○		
	-10.01	13.60	シルト質砂	シルト質砂	暗灰	rd3			シルト分が多く混じる砂。砂は、細~中砂主体。φ10mm以下の礫が少量混じる。		60	4.45	7	8	7	22	300	4.45	P-7	○		
	-12.11	15.70	シルト混じり砂礫	シルト混じり砂礫	暗灰				シルト分が多く混じる砂。砂は、中~粗砂主体。φ10mm以下の礫が少量混じる。		70	5.15	3	4	3	10	300	5.15	P-8	○		
	-16.41	20.00	シルト質砂	シルト質砂	茶灰				礫はφ2mm~φ30mm程度の亜角礫砂は粗砂。礫はφ2mm~φ30mm程度の角礫~亜角礫。シルト分が混じる砂礫。砂分は、粗砂主体。礫はφ30mm以下で、亜角礫を呈し、多様な岩種からなる。GL-17.0m付近より送水量の50%~80%逸水する。		80	5.45	4	5	6	15	300	5.45	P-9	○		
									礫はφ2mm~φ30mm程度の亜角礫砂は粗砂。礫はφ2mm~φ30mm程度の角礫~亜角礫。シルト分が混じる砂礫。砂分は、粗砂主体。礫はφ30mm以下で、亜角礫を呈し、多様な岩種からなる。GL-17.0m付近より送水量の50%~80%逸水する。		90	6.15	3	4	3	10	300	6.15	P-10	○		
									礫はφ2mm~φ30mm程度の亜角礫砂は粗砂。礫はφ2mm~φ30mm程度の角礫~亜角礫。シルト分が混じる砂礫。砂分は、粗砂主体。礫はφ30mm以下で、亜角礫を呈し、多様な岩種からなる。GL-17.0m付近より送水量の50%~80%逸水する。		100	6.45	4	5	6	15	300	6.45	P-11	○		
									礫はφ2mm~φ30mm程度の亜角礫砂は粗砂。礫はφ2mm~φ30mm程度の角礫~亜角礫。シルト分が混じる砂礫。砂分は、粗砂主体。礫はφ30mm以下で、亜角礫を呈し、多様な岩種からなる。GL-17.0m付近より送水量の50%~80%逸水する。		110	7.15	4	5	6	15	300	7.15	P-12	○		
									礫はφ2mm~φ30mm程度の亜角礫砂は粗砂。礫はφ2mm~φ30mm程度の角礫~亜角礫。シルト分が混じる砂礫。砂分は、粗砂主体。礫はφ30mm以下で、亜角礫を呈し、多様な岩種からなる。GL-17.0m付近より送水量の50%~80%逸水する。		120	7.45	3	4	4	11	300	7.45	P-13	○		
									礫はφ2mm~φ30mm程度の亜角礫砂は粗砂。礫はφ2mm~φ30mm程度の角礫~亜角礫。シルト分が混じる砂礫。砂分は、粗砂主体。礫はφ30mm以下で、亜角礫を呈し、多様な岩種からなる。GL-17.0m付近より送水量の50%~80%逸水する。		130	8.15	3	4	4	11	300	8.15	P-14	○		
									礫はφ2mm~φ30mm程度の亜角礫砂は粗砂。礫はφ2mm~φ30mm程度の角礫~亜角礫。シルト分が混じる砂礫。砂分は、粗砂主体。礫はφ30mm以下で、亜角礫を呈し、多様な岩種からなる。GL-17.0m付近より送水量の50%~80%逸水する。		140	8.45	4	5	6	15	300	8.45	P-15	○		
									礫はφ2mm~φ30mm程度の亜角礫砂は粗砂。礫はφ2mm~φ30mm程度の角礫~亜角礫。シルト分が混じる砂礫。砂分は、粗砂主体。礫はφ30mm以下で、亜角礫を呈し、多様な岩種からなる。GL-17.0m付近より送水量の50%~80%逸水する。		150	9.15	4	5	6	15	300	9.15	P-16	○		
									礫はφ2mm~φ30mm程度の亜角礫砂は粗砂。礫はφ2mm~φ30mm程度の角礫~亜角礫。シルト分が混じる砂礫。砂分は、粗砂主体。礫はφ30mm以下で、亜角礫を呈し、多様な岩種からなる。GL-17.0m付近より送水量の50%~80%逸水する。		160	9.45	2	1	2	5	300	9.45	P-17	○		
									礫はφ2mm~φ30mm程度の亜角礫砂は粗砂。礫はφ2mm~φ30mm程度の角礫~亜角礫。シルト分が混じる砂礫。砂分は、粗砂主体。礫はφ30mm以下で、亜角礫を呈し、多様な岩種からなる。GL-17.0m付近より送水量の50%~80%逸水する。		170	10.15	2	1	2	5	300	10.15	P-18	○		
									礫はφ2mm~φ30mm程度の亜角礫砂は粗砂。礫はφ2mm~φ30mm程度の角礫~亜角礫。シルト分が混じる砂礫。砂分は、粗砂主体。礫はφ30mm以下で、亜角礫を呈し、多様な岩種からなる。GL-17.0m付近より送水量の50%~80%逸水する。		180	10.45	1	1	1	3	300	10.45	P-19	○		
									礫はφ2mm~φ30mm程度の亜角礫砂は粗砂。礫はφ2mm~φ30mm程度の角礫~亜角礫。シルト分が混じる砂礫。砂分は、粗砂主体。礫はφ30mm以下で、亜角礫を呈し、多様な岩種からなる。GL-17.0m付近より送水量の50%~80%逸水する。		190	11.15	1	1	1	3	300	11.15	P-20	○		
									礫はφ2mm~φ30mm程度の亜角礫砂は粗砂。礫はφ2mm~φ30mm程度の角礫~亜角礫。シルト分が混じる砂礫。砂分は、粗砂主体。礫はφ30mm以下で、亜角礫を呈し、多様な岩種からなる。GL-17.0m付近より送水量の50%~80%逸水する。		200	11.45	1	1	1	3	300	11.45	P-21	○		
									礫はφ2mm~φ30mm程度の亜角礫砂は粗砂。礫はφ2mm~φ30mm程度の角礫~亜角礫。シルト分が混じる砂礫。砂分は、粗砂主体。礫はφ30mm以下で、亜角礫を呈し、多様な岩種からなる。GL-17.0m付近より送水量の50%~80%逸水する。		210	12.15	1	1	1	3	300	12.15	P-22	○		
									礫はφ2mm~φ30mm程度の亜角礫砂は粗砂。礫はφ2mm~φ30mm程度の角礫~亜角礫。シルト分が混じる砂礫。砂分は、粗砂主体。礫はφ30mm以下で、亜角礫を呈し、多様な岩種からなる。GL-17.0m付近より送水量の50%~80%逸水する。		220	12.45	1	1	1	3	300	12.45	P-23	○		
									礫はφ2mm~φ30mm程度の亜角礫砂は粗砂。礫はφ2mm~φ30mm程度の角礫~亜角礫。シルト分が混じる砂礫。砂分は、粗砂主体。礫はφ30mm以下で、亜角礫を呈し、多様な岩種からなる。GL-17.0m付近より送水量の50%~80%逸水する。		230	13.15	1	1	1	3	300	13.15	P-24	○		
									礫はφ2mm~φ30mm程度の亜角礫砂は粗砂。礫はφ2mm~φ30mm程度の角礫~亜角礫。シルト分が混じる砂礫。砂分は、粗砂主体。礫はφ30mm以下で、亜角礫を呈し、多様な岩種からなる。GL-17.0m付近より送水量の50%~80%逸水する。		240	13.45	1	1	1	3	300	13.45	P-25	○		
									礫はφ2mm~φ30mm程度の亜角礫砂は粗砂。礫はφ2mm~φ30mm程度の角礫~亜角礫。シルト分が混じる砂礫。砂分は、粗砂主体。礫はφ30mm以下で、亜角礫を呈し、多様な岩種からなる。GL-17.0m付近より送水量の50%~80%逸水する。		250	14.15	3	4	5	12	300	14.15	P-26	○		
									礫はφ2mm~φ30mm程度の亜角礫砂は粗砂。礫はφ2mm~φ30mm程度の角礫~亜角礫。シルト分が混じる砂礫。砂分は、粗砂主体。礫はφ30mm以下で、亜角礫を呈し、多様な岩種からなる。GL-17.0m付近より送水量の50%~80%逸水する。		260	14.45	3	4	5	12	300	14.45	P-27	○		
									礫はφ2mm~φ30mm程度の亜角礫砂は粗砂。礫はφ2mm~φ30mm程度の角礫~亜角礫。シルト分が混じる砂礫。砂分は、粗砂主体。礫はφ30mm以下で、亜角礫を呈し、多様な岩種からなる。GL-17.0m付近より送水量の50%~80%逸水する。		270	15.15	3	4	5	12	300	15.15	P-28	○		
									礫はφ2mm~φ30mm程度の亜角礫砂は粗砂。礫はφ2mm~φ30mm程度の角礫~亜角礫。シルト分が混じる砂礫。砂分は、粗砂主体。礫はφ30mm以下で、亜角礫を呈し、多様な岩種からなる。GL-17.0m付近より送水量の50%~80%逸水する。		280	15.45	10	11	13	34	300	15.45	P-29	○		
									礫はφ2mm~φ30mm程度の亜角礫砂は粗砂。礫はφ2mm~φ30mm程度の角礫~亜角礫。シルト分が混じる砂礫。砂分は、粗砂主体。礫はφ30mm以下で、亜角礫を呈し、多様な岩種からなる。GL-17.0m付近より送水量の50%~80%逸水する。		290	16.15	12	15	12	39	300	16.15	P-30	○		
									礫はφ2mm~φ30mm程度の亜角礫砂は粗砂。礫はφ2mm~φ30mm程度の角礫~亜角礫。シルト分が混じる砂礫。砂分は、粗砂主体。礫はφ30mm以下で、亜角礫を呈し、多様な岩種からなる。GL-17.0m付近より送水量の50%~80%逸水する。		300	16.45	10	9	10	29	300	16.45	P-31	○		
									礫はφ2mm~φ30mm程度の亜角礫砂は粗砂。礫はφ2mm~φ30mm程度の角礫~亜角礫。シルト分が混じる砂礫。砂分は、粗砂主体。礫はφ30mm以下で、亜角礫を呈し、多様な岩種からなる。GL-17.0m付近より送水量の50%~80%逸水する。		310	17.15	12	15	12	39	300	17.15	P-32	○		
									礫はφ2mm~φ30mm程度の亜角礫砂は粗砂。礫はφ2mm~φ30mm程度の角礫~亜角礫。シルト分が混じる砂礫。砂分は、粗砂主体。礫はφ30mm以下で、亜角礫を呈し、多様な岩種からなる。GL-17.0m付近より送水量の50%~80%逸水する。		320	17.45	9	10	10	29	300	17.45	P-33	○		
									礫はφ2mm~φ30mm程度の亜角礫砂は粗砂。礫はφ2mm~φ30mm程度の角礫~亜角礫。シルト分が混じる砂礫。砂分は、粗砂主体。礫はφ30mm以下で、亜角礫を呈し、多様な岩種からなる。GL-17.0m付近より送水量の50%~80%逸水する。		330	18.15	12	11	9	32	300	18.15	P-34	○		
									礫はφ2mm~φ30mm程度の亜角礫砂は粗砂。礫はφ2mm~φ30mm程度の角礫~亜角礫。シルト分が混じる砂礫。砂分は、粗砂主体。礫はφ30mm以下で、亜角礫を呈し、多様な岩種からなる。GL-17.0m付近より送水量の50%~80%逸水する。		340	18.45	22	28	10	60	240	18.45	P-35	○		
									礫はφ2mm~φ30mm程度の亜角礫砂は粗砂。礫はφ2mm~φ30mm程度の角礫~亜角礫。シルト分が混じる砂礫。砂分は、粗砂主体。礫はφ30mm以下で、亜角礫を呈し、多様な岩種からなる。GL-17.0m付近より送水量の50%~80%逸水する。		350	19.15	20	24	10	40	240	19.15	P-36	○		
									礫はφ2mm~φ30mm程度の亜角礫砂は粗砂。礫はφ2mm~φ30mm程度の角礫~亜角礫。シルト分が混じる砂礫。砂分は、粗砂主体。礫はφ30mm以下で、亜角礫を呈し、多様な岩種からなる。GL-17.0m付近より送水量の50%~80%逸水する。		360	19.45	20	24	10	40	240	19.45	P-37	○		
									礫はφ2mm~φ30mm程度の亜角礫砂は粗砂。礫はφ2mm~φ30mm程度の角礫~亜角礫。シルト分が混じる砂礫。砂分は、粗砂主体。礫はφ30mm以下で、亜角礫を呈し、多様な岩種からなる。GL-17.0m付近より送水量の50%~80%逸水する。		370	20.15	22	28	10	60	240	20.15	P-38	○		
									礫はφ2mm~φ30mm程度の亜角礫砂は粗砂。礫はφ2mm~φ30mm程度の角礫~亜角礫。シルト分が混じる砂礫。砂分は、粗砂主体。礫はφ30mm以下で、亜角礫を呈し、多様な岩種からなる。GL-17.0m付近より送水量の50%~80%逸水する。		380	20.33	20	24	10	40	240	20.33	P-39	○		



# 土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 西教総委第95号 (仮称) 東部給食センター整備事業に伴う地質調査委託業務

事業・工事名

調査目的及び調査対象

ボーリング名	No.3	調査位置	愛媛県西条市ひうち地内		北緯	33° 56' 05.7191"			
発注機関	西条市		調査期間	令和4年 8月23日～ 令和4年 8月29日		東経	133° 11' 27.3575"		
調査業者名	復建調査設計株式会社 四国支社 電話 05090024656	主任技師	古田盛永 地質調査技師 第17572号	現場代理人	小井戸一浩 地質調査技師 第23060号	コピ定者	小井戸一浩 地質調査技師 第23060号	ボーリング責任者	玉田文久 地質調査技師 第06302号
孔口標高	TP 3.68m	角	180° 上 90° 下	方	北 0° 90° 東 180° 南	地盤勾配	0° 鉛直	使用機種	試錐機 東邦地下工機DO-D型 エンジン ヤンマーディーゼルNF10型
総削孔長	20.00m	度	0°	向	0°	ポンプ	東邦地下工機BG-2型		

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対稠度	相対稠度	記号	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験					試料採取	室内試験	原位置試験	削孔月日			
												深度 (m)	N値	100mm毎の打撃回数	50回の貫入量	自沈時の貫入量							
3.53	0.15		砂礫	砂礫	淡灰						8/24	1.15	3	3	2	8	300	1.15					
2.98	0.70		礫質土	礫質土	茶褐灰				rc5	砕石砂利主体。風化礫多く含む埋土。	8/25	1.45	3	3	2	8	300	1.45					
1.98	1.70		粘土質シルト	粘土質シルト	暗灰				rc5	粘土が多く混じるシルト。少量の微細砂が混じる。	8/25	2.15	1	1	1	300	2.15						
			シルト質粘土	シルト質粘土	暗灰				rc5	シルトが多く混じる粘土。少量の微細砂が混じる。GL-3.00mの標準貫入試験はハンマー自沈。	8/26	2.45	1	1	1	300	2.45						
			シルト混じり砂礫	シルト混じり砂礫	淡褐灰				rd5	シルト分が混じる砂礫。砂分は、粗砂主体。礫分は、Φ20mm以下の亜角礫からなる。埋土前の花崗岩の捨石。	8/26	3.15	0	0	0	300	3.15						
			砂混り砂	砂混り砂	茶灰				rd5	Φ20mm以下の礫が混じる砂。砂分は、粗砂主体。	8/26	3.45	1	59	60	125	3.45						
			シルト質砂	シルト質砂	暗灰				rd5	シルト分が多く混じる砂。砂分は、細～微細砂主体。GL-6.00m～GL-6.45mの間は、中砂主体。所々貝殻片を混入し、GL-7.00m～GL-7.45mは貝殻が多く混入している。	8/26	4.15	1	59	60	125	4.15						
			砂質シルト	砂質シルト	暗灰				rc5	細～微細砂が多く混じるシルト。シルト質砂を互層状に挟む。	8/26	4.30	1	50	50	150	4.30						
			砂質粘土	砂質粘土	暗灰				rc5	シルトと微細砂が混じる粘土。	8/26	5.15	4	5	6	15	5.15						
			シルト質砂	シルト質砂	暗灰				rc5	GL-11.00m～GL-11.45mは微細砂がやや多い。GL-12.60mより以降も砂分が多くなる。	8/26	5.45	2	2	2	6	5.45						
			シルト質砂	シルト質砂	暗灰				rc5	シルト分が多く混じる砂。砂は細砂主体。貝殻細片少量混入する。GL-15.00m付近はΦ10mm以下の少量の礫が混じる。GL-15.7m付近より中砂～粗砂多く含む。	8/26	6.15	2	2	2	6	6.15						
			シルト混じり砂礫	シルト混じり砂礫	茶灰				rc5	シルト分が混じる砂礫。砂は粗砂主体。礫はΦ30mm以下の亜角礫からなる。粗砂及びΦ5mm程度の小礫からなる。	8/26	6.45	3	4	5	12	6.45						
			砂礫	砂礫	茶灰				rc5	GL-18.5m付近より以降は、Φ50mm程度の礫多く含む。	8/26	7.15	3	4	5	12	7.15						
			シルト混じり砂礫	シルト混じり砂礫	茶灰				rc5	シルト分が混じる砂礫。砂は粗砂主体。礫はΦ30mm以下の亜角礫からなる。礫の粘土所々多く含む。送水量の70～80%程度透水する。	8/26	7.45	3	4	5	12	7.45						
			シルト質砂	シルト質砂	茶灰				rc5		8/26	8.15	3	5	6	14	8.15						
			シルト質砂	シルト質砂	茶灰				rc5		8/26	8.45	3	4	4	11	8.45						
			砂質シルト	砂質シルト	暗灰				rc5		8/26	9.15	3	4	4	11	9.15						
			砂質粘土	砂質粘土	暗灰				rc5		8/26	9.45	2	2	2	8	9.45						
			シルト質砂	シルト質砂	暗灰				rc5		8/26	10.15	2	2	2	8	10.15						
			シルト質砂	シルト質砂	暗灰				rc5		8/26	10.45	1	1	1	2	10.45						
			シルト質砂	シルト質砂	暗灰				rc5		8/26	11.15	1	1	1	2	11.15						
			シルト質砂	シルト質砂	暗灰				rc5		8/26	11.45	2	1	1	4	11.45						
			シルト質砂	シルト質砂	暗灰				rc5		8/26	12.15	2	1	1	4	12.15						
			シルト質砂	シルト質砂	暗灰				rc5		8/26	12.45	1	2	1	4	12.45						
			シルト質砂	シルト質砂	暗灰				rc5		8/26	13.15	1	2	1	4	13.15						
			シルト質砂	シルト質砂	暗灰				rc5		8/26	13.45	1	2	1	4	13.45						
			シルト質砂	シルト質砂	暗灰				rc5		8/26	14.15	3	4	4	11	14.15						
			シルト質砂	シルト質砂	暗灰				rc5		8/26	14.45	3	4	4	11	14.45						
			シルト質砂	シルト質砂	暗灰				rc5		8/26	15.15	4	4	5	13	15.15						
			シルト質砂	シルト質砂	暗灰				rc5		8/26	15.45	16	14	11	11	36	15.45					
			シルト質砂	シルト質砂	暗灰				rc5		8/26	16.15	16	14	11	11	36	16.15					
			シルト質砂	シルト質砂	暗灰				rc5		8/26	16.45	17	10	11	11	32	16.45					
			シルト質砂	シルト質砂	暗灰				rc5		8/26	17.15	17	10	11	11	32	17.15					
			シルト質砂	シルト質砂	暗灰				rc5		8/26	18.15	9	10	11	30	18.15						
			シルト質砂	シルト質砂	暗灰				rc5		8/26	18.45	12	12	15	39	18.45						
			シルト質砂	シルト質砂	暗灰				rc5		8/26	19.15	12	12	15	39	19.15						
			シルト質砂	シルト質砂	暗灰				rc5		8/26	19.45	12	9	9	30	19.45						
			シルト質砂	シルト質砂	暗灰				rc5		8/26	20.15	12	9	9	30	20.15						
			シルト質砂	シルト質砂	暗灰				rc5		8/26	20.45	12	9	9	30	20.45						